

## 江戸川大学国立公園研究所から

執筆担当・親泊素子

## はじめに

現在、アメリカ国立公園システムには国立公園や歴史公園等のユニットが四二三カ所ある。これらの中で大統領の名前がつけられている場所は三〇カ所以上あるが、その中で最も多く使用されているのがエイブラハム・リンカーンとセオドア・ルーズベルトである。アメリカの公有地保全に貢献した大統領としてアメリカ内務省は八人の名前をプロゲに挙げている。それは第二六代セオドア・ルーズベルト、第一六代エイブラハム・リンカーン、第一八代ユリウス・S・グラント、第二八代トマス・ウッドロー・ウイルソン、第三二代フランクリン・デラノ・ルーズベルト、第三九代ジェームズ・アール・カーター、第四四代バラク・フセイン・オバマ二世、第三

代トーマス・ジェファソン大統領の八人である。

国立公園形成に貢献した  
八人の大統領

ルーズベルト大統領は米国森林局を設立し、二五〇カ所の国有林、五一カ所の連邦鳥類保護区、四カ所の国立野生生物保護区、五カ所の国立公園、一八カ所の国家記念物を保全のために確保した。彼の在任中に取得した公有地は約二億三〇〇〇万acにのぼる。また、リンカーン大統領は一八六四年にマリポサグローブとヨセミテ渓谷を保護地とする法律に署名し、アメリカの公有地の方向性を変えた。グラント大統領は世界初の国立公園となつたイエローストーン公園設置法に署名した人物である。ウイルソン大統領は一九一六年に国立公園局設置法に署名した。F. D. ルーズベルト大統領はいとこのセオドア・ル

ーズベルトの影響を大きく受け、生涯にわたって自然と野生生物保護に取り組んだ。また、今までの西部の壮大な自然景観や先史時代の原住民の遺跡だけでなく、国立墓地、記念碑、軍事公園等、陸軍省および森林局が管理していた公園や記念物も国立公園局の所管に移し、その任務を拡大させた。また、ニューデール政策の一つとしてCivil Conservation Corps (CCC) を創設し、その多くの隊員が各地の国立公園で自然歩道、ロッジ、観光施設等の建設、整備に従事した。カーター大統領は、一九八〇年のアラスカ国有地保護法に署名し、一億四〇〇万ac以上のアラスカの土地を保全し、一〇カ所の国立公園と保護区、二カ所の国家記念物、九カ所の国立野生生物保護区、二カ所の国立保護区、二五カ所の景観河川を設立させた。オバマ大統領は自然の保全だけではなく、二六カ所もの国家記念物を指定し、二億六、五〇〇万ac以上の土地と水域を保全した。これは歴代の大統領の中で最も広い面積である。ジェファソン大統領の功績は一八〇三年のルイジアナ買収である。国土を倍にし、一五の新

しい州を形成した。その結果、グレイシャー、イエローストーン、ロッキーマウンテン国立公園を含む多くの国立公園の設立を可能にした。また、ルイス&クラーク探検隊を後援し、アメリカ大陸の動植物学の知識拡大に貢献した。

こうして歴代の大統領の国立公園行政にむきあう姿勢を見てくると、おのずと大統領の人柄も浮かんでくる。セオドア・ルーズベルトは小さい時からせんそくをかかえた病弱な体質で、F. D. ルーズベルトはポリオを患い車椅子の生活だった。従つて、彼らは大自然が身体を健康にし、精神をリフレッシュさせることを人一倍理解していたといえよう。また、バラク・オバマは、自然、歴史、文化といった多様な遺産を掘り起し、これらを国家記念物として指定し、アメリカ社会の多様性と一体性を推し進めた。

## 大統領の光と影

また、四二代大統領のビル・クリントンも副大統領のアル・ゴアと共に環境運動を推進し、アースデーには「国立公園はアメリカの誇りである」との強い言葉を残した。

また、三八代大統領のジェラルド・R・フォード Jr. は、歴代の大統領の中で唯一国立公園局の季節雇用のパークレンジャーとして勤務した経験をもつ。また、グラント大統領は生涯一度もアメリカの国立公園を訪れたことのない大統領だったことは驚きの事実である。

さらに、四〇代大統領のロナルド・W・レーガンは国有地の民営化を進めて評判を落とし、四三代大統領のジョージ・W・ブッシュはアメリカ公園局の予算を大幅に削り評判を落とした。さらに米国史上、最も反自然的な大統領として批判されているのが前大統領のドナルド・J・トランプである。彼は国家記念物を廃止しようとしたばかりでなく、採掘や開発のために、自身が保護した公有地の一、〇〇〇倍近い三、五〇〇万acもの公有



ナショナルモールのパークレンジャー

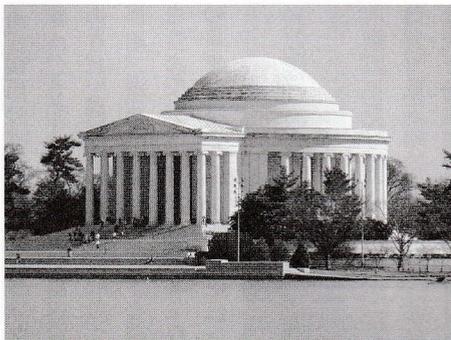
地を保全の対象から外そうとしたのである。この面積はイエローストーン国立公園の二五倍、セオドア・ルーズベルトが保護した国立公園や国家記念物の土地の一六倍の面積に相当するものである。また、国家記念物を一つも指定しなかった大統領として、ニクソン、フォード、レーガン、G・ブッシュ、トランプ氏が挙げられるが、これら大統領はいずれも共和党出身者で、アメリカの環境保護派が民主党政権を支持するのもうなずける。

現在、国立公園局が管理している公有地は八、五〇〇万acだが、これらの公有地確保のために先祖代々受け継いだ土地から排除されたのが先住民である。先住民から取り上げた土地の面積は八、六〇〇万acで、まさに国立公園システムが現在管理している面積とほぼ同じ広さということになる。これらの多くは、セオドア・ルーズベルト政権の時になされたようだが、彼は人種的ナショナリストであり、アメリカは黒人、先住民、アジア、ラテン系の民族のための土地ではないと発言してきた。しかし、国立公園局ができて一〇〇年、オバマ政権では、"Change Yes We Can"、

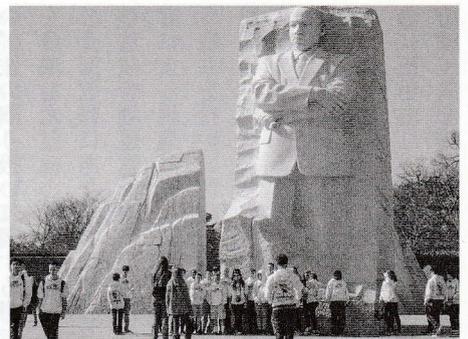
をスローガンに、アメリカにおける人種の正義にむけて多くの公民権運動の国家記念物を指定した

### おわりに

アメリカ合衆国の首都であるワシントンDCには国立公園局が管理するナショナルモールがあるが、そこへ行くと歴代の大統領のさまざまな記念碑が建てられている。ワシントン記念塔、リンカーン記念堂、ジェファソン記念館、F. D. ルーズベルトの車椅子の像やニューデール時代の不況を象徴するモニュメントもある。また、マーティン・ルーサー・キング牧師の「Have a Dream」のモニュメントも



ジェファソン記念館



マーティン・ルーサー・キング記念碑

ある。また、第二次世界大戦や朝鮮戦争、ベトナム戦争の記念碑もある。さらにホワイトハウス周辺をパークレンジャーが馬に乗って巡回している光景は、国立公園局の存在を印象付けるものである。国立公園に関心があるのであれば、一度、ここを訪れることをお勧めしたい。

#### 主な参考文献

- 1. NPS.gov. Homepage: <http://www.nps.gov>.
- 2. U.S. Department of the Interior: <https://www.doi.gov/blog>

**親泊 素子** ●おやどまり もとこ  
米ウイスコンシン大学大学院博士課程修了。国立公園協会研究センター長等を経て、一九九八年江戸川大学教授。二〇一七年から江戸川大学国立公園研究所客員教授。環境政治学専攻。